

29. 原発不明がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
								治療内容	治療実績	医師の 専門 分野		
1 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	4	2	状況	○	○	○		ア	http://			
			実績	あり	あり	あり		イ	http://			
2 産婦人科	2	2	状況	○	○	×		ア	http://			
			実績	あり	あり	なし		イ	http://			
3 消化器内科	16	1	状況	×	○	×	原発巣の診断を行い、その上で関連各科との連携において化学療法を行っている。	ア	http://			
			実績	なし	あり	なし		イ	http://			
4 消化器外科	8	5	状況	○	○	×	消化器内科、婦人科と協力して、積極的に手術し、術後の化学療法を行っています。	ア	http://			
			実績	なし	なし	なし		イ	http://			
5			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			

例:腹腔内原発不明がん 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:腹腔内原発不明がん 原発不明がん(頸部リンパ節転移) 腹腔内原発不明がん
---	---